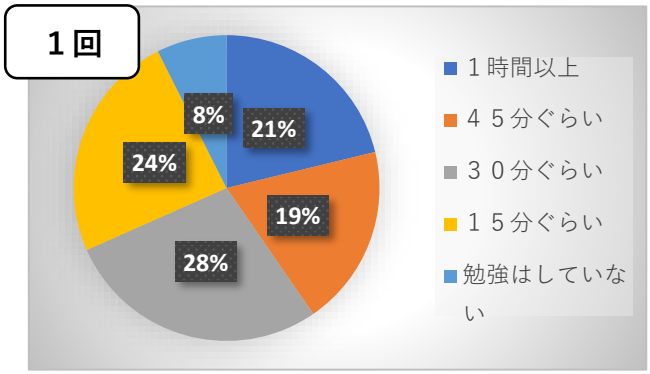
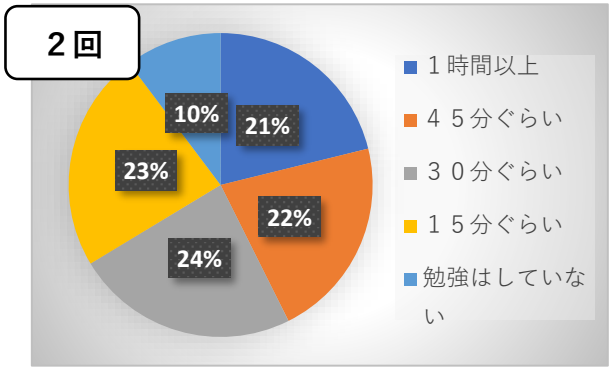
令和４年度　啓北小学校　児童アンケート（後期）　集計結果　【全学年】

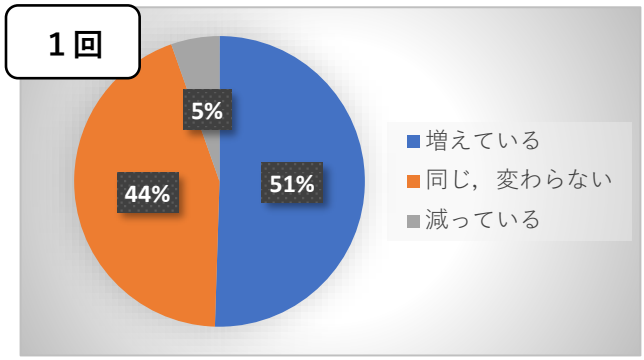
※「よく当てはまる」4点、「当てはまる」3点、「あまり当てはまらない」2点、「まったく当てはまらない」1点として平均値を算出

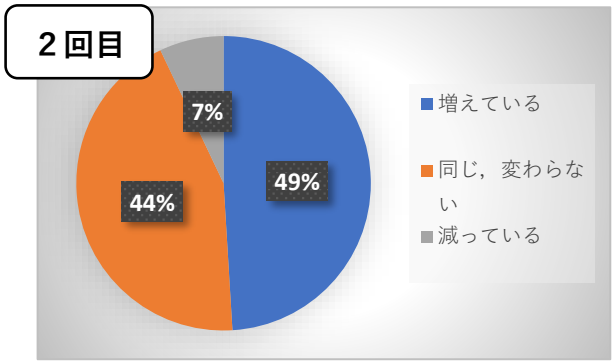
回収数３１３　　回収率９４．６％

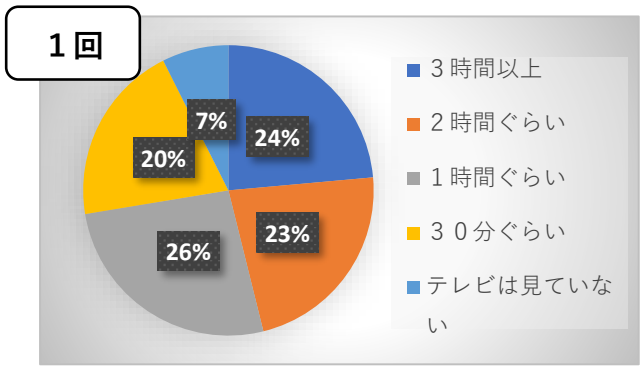
NO	質問	平均値 1回目	平均値 2回目
1	学校の勉強は、わかりますか？	3.5	3.5
2	宿題は、きちんとしますか？	3.7	3.7
3	家で、どれくらい勉強していますか？		
4	去年と比べて、家での勉強時間は、増えていますか？		
5	家で、本を読む習慣はありますか？	2.7	2.7
6	家で、テレビを見る時間は、どれぐらいですか？		

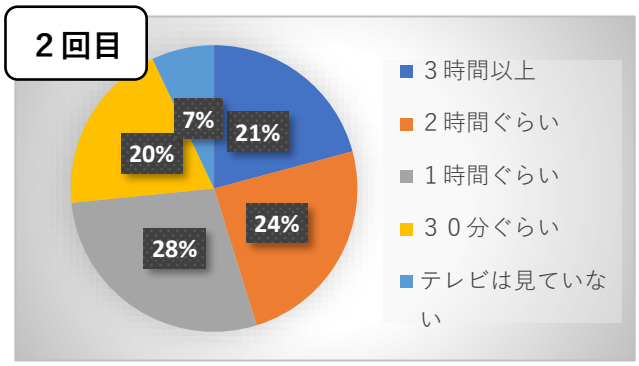




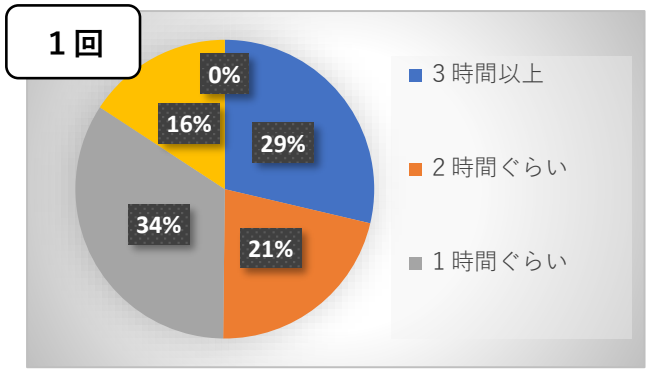


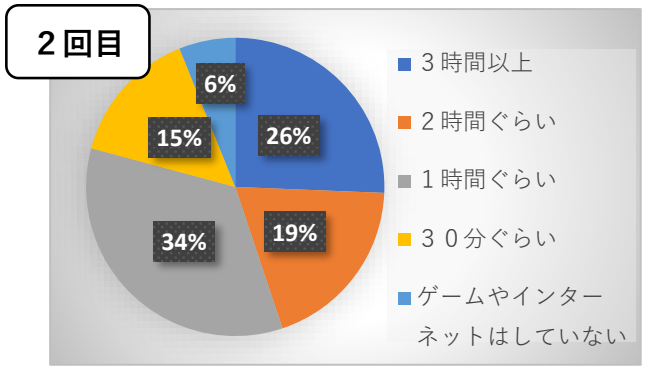


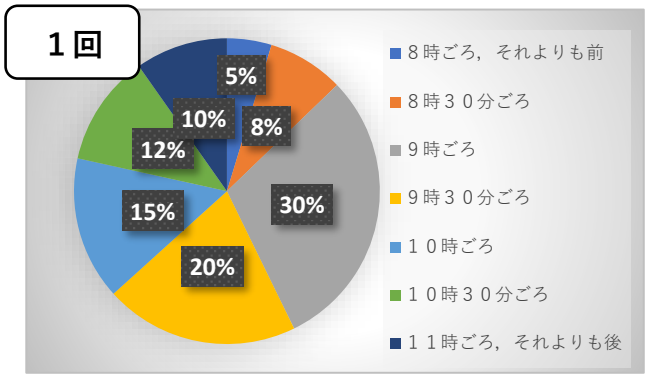


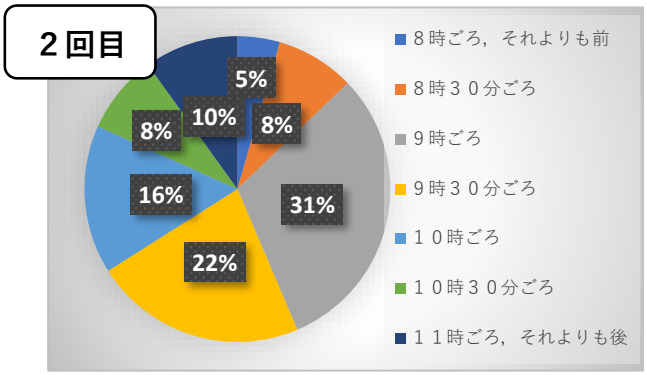


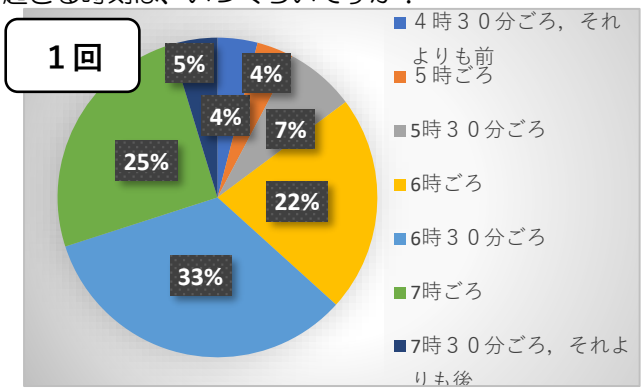
NO	質問	平均値	
		１回目	２回目
7	家で、ゲームやインターネット（動画視聴など）をしている時間は、どれぐらいですか？		
8	寝る時刻は、いつぐらいですか？		
9	起きる時刻は、いつぐらいですか？		
10	朝ごはんは食べていますか？	3.8	3.8
11	あきらめずにいろいろなことに挑戦していますか？	3.3	3.2
12	学校のきまり（あいさつ・廊下の歩き方・時間）が守れていますか？	3.4	3.4
13	「いかのおすし」を守って生活していますか？	3.8	3.8
14	友達と仲良くすごしていますか？	3.7	3.8
15	家で「いってきます」「いただきます」などの挨拶をしていますか？	3.8	4.0

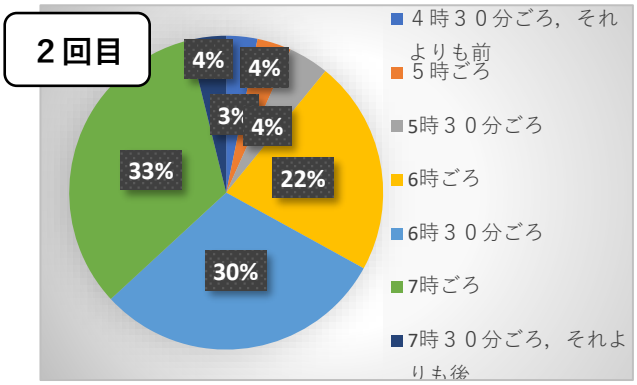






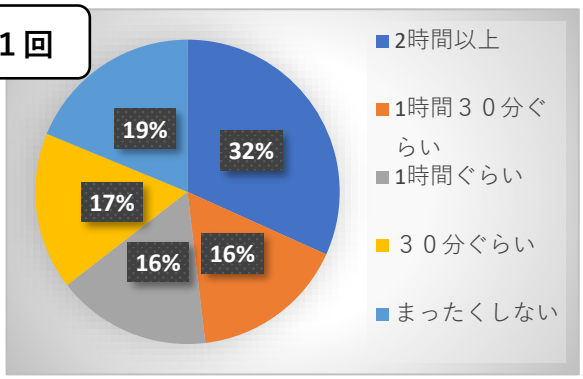




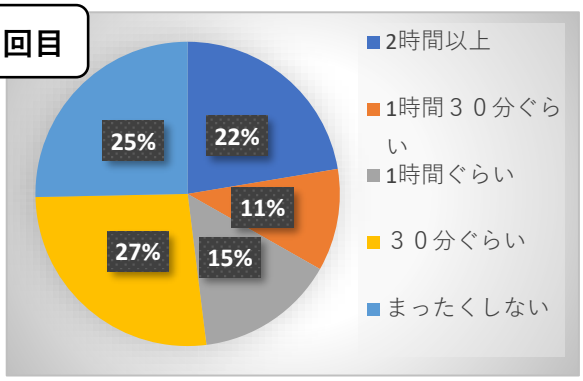


NO	質　　問	平均値	
		１回目	２回目
16	知り合いや先生方に会ったら「おはようございます」「こんにちは」と挨拶をしていますか？	3.7	3.8
17	休み時間や家に帰った後、少年団などで一日どれぐらい体を動かしていますか？		

１回



２回目



Ⅰ　学習について

・「学校の勉強はわかりますか？」「宿題はきちんとしていますか？」の設問では、昨年度よりも平均値が上がった前期の結果と同じ割合を維持しています。また、家庭学習の時間については、前期よりも若干長くなったと答えている子がいる一方で、「していない」「減っている」と答えている児童も一定数います。これから先の自分自身のためにも、家庭での学習の習慣が身についていくよう継続した声かけを行っていきたいです。

・「本を読む習慣はありますか？」の設問では、前回と同じ結果となりました。習慣がある子とそうでない子とが、はっきりと分かれてきているように感じます。子供たちが読書に親しむ習慣が少しでもできるよう、本に触れる機会を工夫しながら設定していきたいです。

Ⅱ　家庭生活について

・「テレビを見る時間」「ゲームやインターネット（動画視聴など）をしている時間」は、「２時間ぐらい」「３時間以上」と回答した児童の割合が前回よりも低くなっています。時間の長さはもちろんですが、様々なメディアとのつきあい方について、今後もしっかりとと考えていく必要があります。

・家庭で「いってきます・いただきますの挨拶をする」については、前回よりもポイントが大きく上がりました。学校での様子を見ていても、明らかに気持ちのよい挨拶が多くなってきていることがわかります。挨拶は大人になってからも非常に大きな意味を持つ大切な習慣です。今のうちに、よい習慣をぜひ身に付けさせたいです。

Ⅲ　学校生活について

・「知り合いや先生方に会ったときの挨拶」については昨年度よりも上がった前期の結果をさらに上回る結果となっています。自分自身のよい変化を自ら感じることができているのは本当に素晴らしいことです。自信をもって伸びていく子ども達を今後も育てていきたいです。

・「休み時間や家に帰った後、少年団などで一日どれぐらい体を動かしていますか？」の設問では、前期よりも短めの結果となりました。外での活動が減る冬の季節だからこそ、工夫をしながら意図的に体を動かす機会を作っていきたいものです。

Ⅳ　全体の傾向

学校では、感染対策を図った上で、可能な限り教育活動を充実させることができるよう努めてきました。まだまだ制限のある中ではありましたが、少しずつ充実した活動ができるようになり、様々な教育活動や学校行事を通して、大きな変化や成長を遂げる子ども達の姿を、この１年の間に何度も目にしてきました。

一方、アンケートでは、「あきらめずにいろいろなことに挑戦しいている」と回答した児童が前期を若干ながら下回っています。“やってみた結果できた”“あきらめずに考えてわかった”“挑戦してみてよかった”という前向きな経験を､数多くさせることができるよう今後も努めていきたいです。

急速に進展するグローバル化やネット社会の到来など、子ども達を取り巻く環境の変化はこれまでの常識では考えられないものとなってきています。こうした変化への考え方はそれぞれだとは思いますが、変化が起こっていることに加え、今後ますます大きな変化になっていくであろうことは紛れのない現実です。そこから目を背けるのではなく、そういった社会の中で子ども達がどう生きていくべきなのかを我々大人がしっかりと考えて子ども達に伝えていくことが大切なのではないでしょうか。

学校は３月を迎え、どの学年も今年度のまとめに力を入れています。この時期をしっかりと充実したものにし、４月からの新学期をスムーズに迎えることができるよう、全教職員で一丸となって進んで参ります。

啓北小学校の教育目標である、「心豊かにたくましく生きる子どもを育てる」ためには、学校と家庭・地域の連携がますます重要となってきます。子供たちの毎日がよりよいものになるよう、これからも皆様の束になったお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。